

5. 認知症の進行と主な症状

*症状の現れ方には個人差があります。

認知症は少しずつ進行し、症状が変化していきます。

家族や周囲が認知症を理解し、進行に合わせて上手に対応していくことが大切です。

		認知症				
正常なレベル		軽度		中等度	高度	
認知症の進行	軽度認知障害 (MCI)	認知症の疑い	日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助け・介助が必要	常に介護が必要
	本人の様子	<ul style="list-style-type: none"> *もの忘れが多いが、自立して生活できる。 ・同じことを何度も繰り返し聞く ・日付や曜日が分からなくなる ・疑り深くなったり、怒りっぽくなる ・好きだったことに興味を持たなくなる ・探し物をしていて、何を探していたのか思い出せない 	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ物を買ってくる ・計画や段取り通りに行動できない ・約束を忘れる ・料理の品数が減ったり、味付けが変わる 	<ul style="list-style-type: none"> ・知っている場所で迷子になる ・季節にあった服が着られない ・着替えや入浴を嫌がる ・徘徊が見られるようになる ・すぐ興奮する 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの失敗をする ・家族の顔や人間関係がわからなくなる ・話さなくなる ・使い慣れた道具の使い方がわからなくなる ・寝たきりになり、食べ物が食べられなくなる 	
家族の心構え		<ul style="list-style-type: none"> ○地域の行事やボランティアなど社会参加を働きかける ○趣味やレクリエーションを楽しむように働きかける ○家庭内でも役割を持ち、継続できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ○接し方の基本的なコツ等を理解する (6ページ参照) ○家族間で介護のことについて話し合っておく ○相談窓口を見つける 	<ul style="list-style-type: none"> ○介護者自身の健康管理を行う ○介護サービスを上手に利用する 	<ul style="list-style-type: none"> ○合併症を起こしやすくことを理解しておく ○どのような終末期を迎えるか家族間で話し合っておく 	

いつもと違う、何かおかしい、困ったことがある等気づいた場合は早めに地域包括支援センターへ相談してください。